

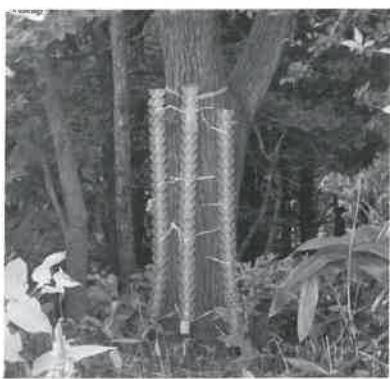
ナラ枯れから森林を守るために

ペットボトルトラップ法導入と中間報告

大山寺へ向かう県道や町道  
沿いに、左の写真のようなも  
のが木にたくさんくくりつけ  
られているのを見たことはな  
いでしょうか？

これは「ペットボトルト ラップ」というもので、近年、町内で深刻な被害を及ぼしているナラ枯れの原因となるカシノナガキクイムシ（以下、カシナガ）を捕獲するワナです。半透明な漏斗が25個連なり、最後尾にエタノールの入ったペットボトルを接続しています。

エタノールの匂いに誘引されたカシナガは樹木に穿入す



るためには、旋回しながら取り付くのですが、目が悪いため半透明の漏斗が見えず、これに衝突し、漏斗内を転がり落ちて、エタノールの入った

ペットボトルに捕獲されるし、くみです。

このワナを今年の5月下旬から、約400本のコナラやミズナラの木に、約1200基設置してカシナガの捕獲を行っています。

### 〔成果〕

6月初旬から7月中旬にかけて、毎週1回、ペットボトルを回収して、捕獲されたカシナガを計測する作業を行い

〔お願い〕

力シナガを捕獲することができました。力シナガ約100匹で一本の樹木を枯らしてしまって言われているので、約1500本のナラ枯れを防ぐ効果が出たと言えます。

みなさん、この辺にちは。夏  
も終わり、これから秋に向  
かって早く涼しくなってほし  
いですね。

さて、突然ですが、みなさ  
んは、椎茸を普段からどれく  
らいですか？

うという  
被害が広  
がってい  
ます。  
この虫  
は、高齢  
の木に被  
害を多くもたらし、若い木に  
は被害がほとんど見られない



当該事業は9月末まで継続する計画です。台風や大雨などでワナが壊れてしまうことも予想されます。もし、そのようなワナを見かけたり、ワナを設置した木やその周りの木が枯れかかっていたりするのに気づかれた場合は、お知らせいただけないと助かります。

このワナは農薬や殺虫剤などの薬を使わないで、安

らい食べていらっしゃいます  
でしょうか。  
一言で椎茸といつても、生  
椎茸や乾椎茸があり、育て方  
によつても原木で育てた原木  
椎茸、菌床で育てた菌床椎茸  
があります。

原木椎茸は、森のクヌギや  
ナラなどの広葉樹を切つて、  
持ち運びやすい一メートルく  
らいの長さに切つてから、椎  
茸の菌を植えて栽培します。

という特徴があります。また、広葉樹は、早めに切つて椎茸の原木などに使い、若返らせることで、よく成長する元気な森を作ることができます。

大山の美しい景色には、「こじ」という言葉が、彼らの広葉樹の存在が大きくなっています。

鳥取県は、「きのこ王国」を目指して椎茸栽培も推進しているところです。

のに気づかれた場合は、お知らせいただけると助かります。

原木椎茸は、森のクヌギやナラなどの広葉樹を切って、持ち運びやすい一メートルくらいの長さに切ってから、椎茸の菌を植えて栽培します。一方、菌床椎茸は、米ぬかなどを混ぜたオガ粉に椎茸の菌を植え付けた、菌床というブロックを作つて栽培します。

近年、大山町周辺では、力す。

◆問い合わせ先  
鳥取県は、「きのこ王国」を目標として椎茸栽培も推進しているところです。  
これからも大山町の美しい景観であり、椎茸の原木としても使うことのできるクヌギやナラなどの広葉樹の森を育てていきましょう。

◆問い合わせ先  
農林水産課  
0858-586116

さな虫が、年齢の大きなクヌギやナラに入り込むことでナラ菌が増殖し、枯らしてしま

**日野振興センター**  
農林業振興課普及担当  
**0859-72-2018**

里山のめぐみ ⑥

